

減らない不法投棄

舟入川で 一斉清掃

○ 3月8日 ○

流域住民200人が参加



泥だらけになって清掃に汗を流した

恒例の舟入川一斉清掃が、三月八日の日曜日に、後免野田小学校の前から三軒屋までの区間で行われました。

これは、川の美化と、「もう絶対捨てられん」という意識を広げて美化意識の高揚を図ろうと毎年行っているものです。

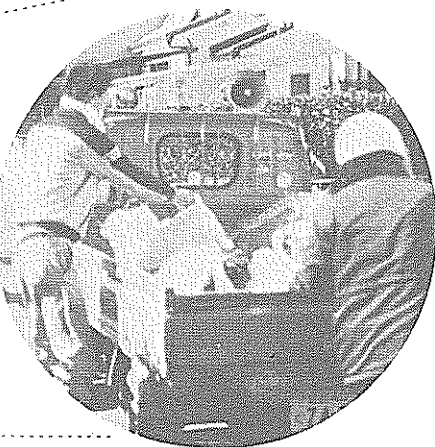
朝八時に流域の住民約二百人が二班に分かれて市役所と南一本松に集合。一斉に清掃を始めました。手に持ったごみ袋は空き缶などで

たちまちいっぱいになって川岸へ積まれ、「なんぼ拾うてもきりがない」という声が出るほど。

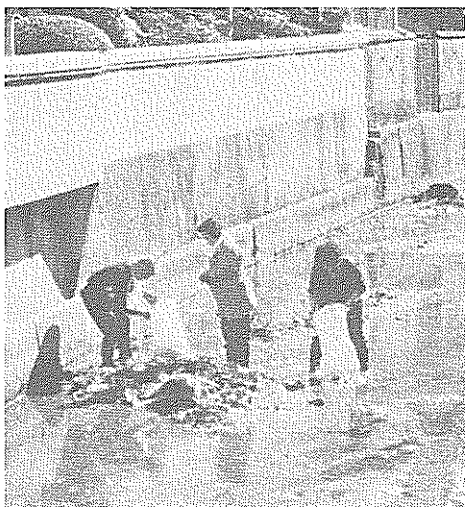
結局、この日のごみは約一トン。この一斉清掃に先立ち、三月五、六日に機械で取ったごみを合わせると、約五十トのごみが回収されたこととなります。

川の美化は市民みんなの問題です。日ごろから不法投棄をしないよう注意し合いたいものです。

トラックの荷台は集められたごみでたちまちいっぱい



拾われた缶やビンが多さにびっくら



流域住民200人が協力して、早朝から清掃作業に励んだ